

KHJ町田家族会●第101回月例会

ひきこもりから回復するとは、どういうことだろう

～経験者が語る生きづらさ体験と今とこれからの生きかた～

講演と対話

講師 上條 仁司

(羊毛手織り作家・講師 / 「居場所INまちだ」ファシリテーター)

今回の月例会は、ひきこもりの経験者であり、いくつもの困難を体験しながらも、そこから新たな生き方を見つけた講師をお招きします。つらい体験とひきこもりから脱け出るきっかけとなったことなど、人生の半ばでの経験とこれからの自分らしい生きかたについてお話していただきます。会の後半は、講師のお話も参考に「ひきこもりから回復するとはどういうことか」をテーマに、ご参加のみなさんで対話します。ご家族の方もご本人もどうぞお気軽にご参加ください。

【日 時】2025年3月22日(土)14:00～16:30

【会 場】町田市民フォーラム4階 講習室
(サウスフロントタワー町田4階)

【定 員】52名

【お申込】メールか電話でお申し込みください。

○ info@khj-machida.org

○ 090-4072-1642 (9:00～18:00 上野)

【参加費】 会員 500 円/一家族

一般 1,000 円/一家族

ひきこもり当事者・経験者は無料



【講師プロフィール】

上條 仁司(かみじょう ひとし) ひきこもり当事者の居場所『ひき町』にて、10名ぐらいの円座で『悩みを語る会』を3年間担当し、約200件の悩みを聞く。その後、人と話すことに興味を持ち、哲学対話と出会う。2024年からKHJ町田家族会『居場所INまちだ』にて、哲学対話を始める。川崎市麻生区にて、『哲学風カフェあさお』のファシリテーターを1年間務める。2025年4月より『哲学カフェ新百合ヶ丘』を月二回のペースで開催予定。

【町田家族会 イベントの予定 <3月>】

◆親のもうひとつの居場所「やわらぎ」

3月14日(金) 14:00～ 町田市民フォーラム 3階 和室

◆本人のための「居場所 IN まちだ」

3月15日(土) 14:00～ 町田市民フォーラム 3階 和室